

Color Gallery

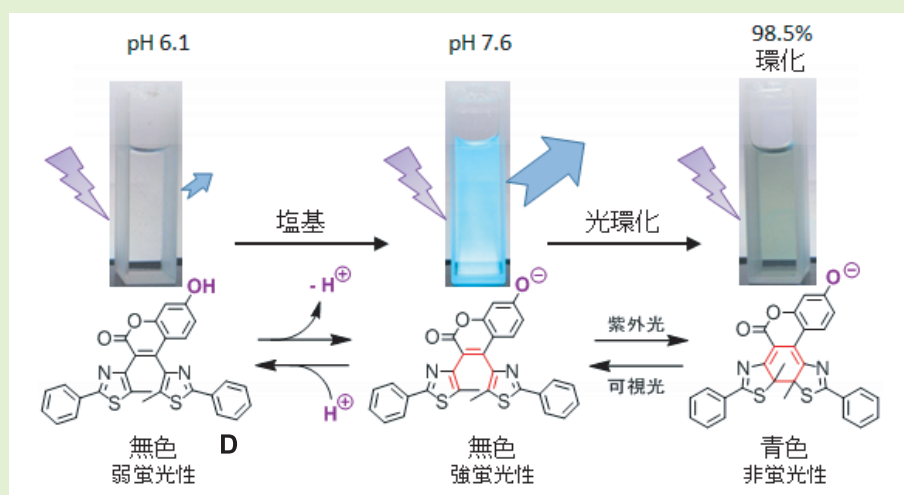
講座

光と色と物質

クロミズム—外部刺激で物質の色が変わる現象—

横山 泰

クロミズムとは外部刺激によって色が可逆的に変化する現象のことである。本稿では、クロミズムの中でも、光刺激によるフォトクロミズムについて多めに誌面を割いた。フォトクロミズムには光照射で生じる異性体が不安定で、光照射を止めると元に戻る T-type の化合物と、2種類の光の照射のみによって2つの異性体の間を往復する P-type の化合物がある。その P-type のフォトクロミズムを題材に、フォトクロミズムの魅力を紹介する。P400-403



化合物 **D** の pH 変化とフォトクロミズムによる蛍光発光性スイッチ
K. Suzuki, T. Ubukata, Y. Yokoyama, *Chem. Commun.*, 2012, 48, 765.

化合物 **E** のフォトクロミズムによる凝集性/溶解性スイッチ

Y. Yokoyama, Y. Hiromoto, K. Takagi, K. Ishii, S. Delbaere, Y. Watanobe, T. Ubukata, *Dyes Pigm.*, 2015, 114, 1.

